

令和4年度 龍郷町「子ども博物学士」講座：第1回講座

「開講式」「奄美、島人リスペクト～奄美の歴史・自然・文化をひもとく～」

日時：令和4年5月21日（土）8：15～12：00

場所：龍郷町生涯学習センター「りゅうがく館」

講師：奄美市立奄美博物館 学芸員 平城達哉さん 喜友名正弥さん

参加者：児童・生徒45名、保護者31名、ボランティア4名 計80名



今回のバッジは
今井崎灯台！



奄美、島人リスペクト！



いよいよ、今年度の博物学士講座が始まりました。りゅうがく館において行われた開講式においては、赤徳小3年の岩崎碧さん、龍郷小6年の内野歩さんが、昨年度までの研究発表を披露、本年度の児童・生徒への手本を示してくれました。引き続き行われた第1回講座は、奄美市立奄美博物館に移動し、「奄美、島人リスペクト～奄美の歴史・自然・文化をひもとく～」と題し、奄美の成り立ち（自然、先人の歩み等）、について、奄美市立奄美博物館の学芸員 平城達哉さん、喜友名正弥さんに講師を務めていただきお話をいただきました。講座に参加した円小学校6年の森居湊陽さんは「奄美には、日本の中でも特にたくさんの生物が生息していることがわかった！奄美の自然や文化、歴史に興味を持ったので、今後は奄美博物館について調べてみようと思った！！」と感想を述べました。今回の学びは、自分たちのいる奄美（龍郷町）の素晴らしさに少しでも気づき、興味を持っていただくきっかけとなって貰えればと思います。また、昨年度までなかった取組として中高生ボランティアを募集、龍南中・赤徳中の4名の生徒が小学生に寄り添いサポートしてくれました。第2回講座は、6月18日（土）島唄についての講座です。たくさんの参加をお待ちしています。